



かがやきだより

令和6年9月



9月になりました。食欲の秋、新米が美味しい季節です。お米といえば、夏ごろから米不足が話題となりました。スーパーにお米が全くなり、入荷しても「一家族様一袋のみ」の表示があり、あっという間に売れ切れてしまう状態で「令和の米騒動」なんて言われ方もしていました。

今年お米が急に足りなくなった代表的な要因は4つあるといわれています。

1	去年の米が不作だった	去年は猛暑の為、お米が不作だった。
2	外国人の消費が増えた	円安の影響で、今年は外国人旅行者が増えた。日本食は大人気のため、日本でのお米の消費が増えたことに加え、お米の輸出も増えた。
3	お米の在庫が少なかったところに備蓄需要	そもそも8月はお米の在庫が一年で最も少なくなる時期。そんな時に南海トラフ地震の臨時情報を受け備蓄をしたり、台風が近づいたので備蓄する人が増えた。
4	米不足報道で不安になった	「米が足りない」と報道されると「米が足りなくなるなら、その前に買っておこう」という人が増えた。

9月中頃から、スーパーで新米を見かけるようになり、手に入りやすくなりました。「当たり前に入る」と思っていたものが急に手に入らなくなると、慌ててしまいますね。この騒動の中、かがやきでは何の心配もなく、利用者の皆様が当たり前にお米を食べることができたことに感謝しています。



さて、9月と言えば「敬老の日」これは昭和22年(1947)9月15日に、兵庫県の野間谷村(言:多可町八千代区)で、戦争に子供を送り出し精神的に疲労していた親の想いに報いるため「老人を大切にし、年寄りの知恵を借りて村づくりをしよう」と敬老会を開いたのが始まりでした。9月15日が選ばれたのは、お米の収穫が終わり村の農作業などの閑散期であるとともに、気候も良いという理由から。この取り組みが村から県、県から国へ広がり、昭和41年(1966)国民の祝日に関する法律が改正され「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」ことを趣旨とし、9月15日が「敬老の日」と定められました。そして平成15年(2003)にはハッピーマンデー制度の実施に伴い、9月の第3月曜日に変更になりました。

かがやき利用者様の平均年齢は93.2歳です。誰しものが歳を取り老人になります。社会全体で当たり前で老人を敬い大切にし、優しい気持ちで日々過ごしたいですね。



令和6年9月・10月の予定

- 9月10日(火) 利用者様 誕生日(85歳)
 - 9月13日(金) 13:30~ 敬老会(落走保育園とオンライン交流)
 - 9月19日(木) 14:00~ 運営推進会議(2F 理学療法室にて)
 - 9月21日(土) 第5回 物忘れ・介護 無料相談会(作品展示)
 - 9月26日(木) 呉市役所へ散歩(上記の作品展示を皆で見に行きます)
 - 10月6日(日) 12:30~15:00 中央地区敬老会(希望者のみ、ご家族と相談)
 - 10月23日(火) 利用者様 誕生日(101歳)
- ※9月より理美容サービスを再開しております。



令和6年9月21日